

＝令和元年度早川南小学校だより＝

はるき



令和元年10月18日

No.28

校長 坂野修一

バンドフェスティバルに向けて…

本番まであと2週間！



台風19号の被害が拡大しています。18日現在、死者77名、行方不明9名、こんな大きな自然災害なのに、「被害はまずまずに収まった」と政府与党の重鎮の発言…。お話になりません。私に言わせりゃ、「まずまず」ではなく、「まずいまずい」ですよ！実際に雨畑の道路崩落場所を見てきました。奈良田の崩落箇所は、SNSや新聞等で見しました。すごいことになっていました。自然災害の恐ろしさを痛感するとともに、いち早い復旧を願うばかりです。頑張れ早川町！頑張れ被災地！

さて、バンドフェスティバルがいよいよ2週間後に迫ってきました。去年は、会場が確保できなかったということで11月18日の開催でしたが、今年は、例年なみの11月2日(土)開催です。運動会特別日課中は練習を一時休止していましたが、今月から本格的に練習を再開しています。昨日は、当日使用の楽譜を完成させ、山田先生のレッスンを受け、さらにスイッチが入った気がいたします。

今年度演奏する曲は、マッキーこと槇原敬之さんの大ヒット曲、「どんなときも。」です。ずいぶん昔に流行った曲だよなあと思って改めて調べてみたら、1991年発売の楽曲でした。もう世の中に出て30年近くになるのですね…。翌年の春の選抜高校野球の入場行進曲になり、その後もCMソングにも使われるなどしたので、そんなに昔の曲とは感じないです。

もう一曲が、あいみょんさんの「マリーゴールド」です。ストリーミング再生回数も、YouTubeなどでのミュージックビデオの再生回数も1億回再生(その内の50回くらいは私かな?)を突破している大ヒット曲です。掃除中も流すので、全校児童の愛唱歌と化しているかもしれません。過日は、1年生の帰りの会で子どもたちが歌う「マリーゴールド」が聞こえてきました。

2曲とも耳慣れた名曲で、観客を楽しませることができるとでしょう。低学年の子どもたちは、マリーゴールドの曲にあわせて可愛く踊ることでしょう。そんな誰もが知ってる曲を演奏するということは、逆に難しさも伴います。音やリズムが狂えば、観客はすぐに気付きます。だからこそ、楽譜通りに丁寧に心を込めて演奏したいと思うこの頃です。

今年のスローガンは、「心をついに、とどけ早川サウンド」です。ラグビー日本代表チームスローガンである「ONE TEAM」について運動会でふれましたが、どちらも「一つになる」ということです。一つになって初めて良い演奏ができます。あと2週間、早川南小学校が一つになってバンドフェスティバルに向かいますので、保護者の皆様、引き続きお子様への応援をお願いいたします。



*23日(水)は学校開放日、そして、南アルプス邑コンサートです。去年はバンドフェスティバルが終わってからの南アルプス邑コンサートだったので、おかわり団のみなさまのご指導を受けられませんでした。今年、バンフェス前なので、曲指導も受けられそうです。午前中からどうぞ自由にご来校下さい。

*同じく23日(水)のUTYタウン6丁目の番組内CMの中で、本校のバンドフェスティバルPR動画が流れるとのこと。是非、ご覧になってください。

*運動会、そして一昨日の1・2年生芋掘りまで、その一コマを学校内に掲示してあります。是非学校開放日の折にご覧になって下さい。学校HPからもご覧になることができます。

*「ふれあい読書」が来週から始まります。順に各ご家庭をまわりますが、よろしく願います。